キャラクター名	プレイヤー名
ウィンディー	

ポジション	コート	**享年**	
メインクラス	ステーシー	**暗示**	
サブクラス	ステーシー	**寵愛点**	14

初期配置	煉獄
最大行動値	14

能力値	クラス	修正	合計
武装	2	1	3
変異	2	0	2
改造	0	0	0

記憶のカケラ	内容
28　愛犬	
79　買い物	
【迫り来る者】	2年前の冬、自宅の玄関で倒れていたところを、助けるつもりで家に連れ帰ったこと。それ以来、ずっと僕の傍にいる忠犬。どこから来たのか、なぜ僕を選んだのかは分からないけれど、それこそが僕に課された、運命なのだと思う。その証拠に、家族の「おかえり」を待ちきれずに玄関へ駆け出し、尻尾が千切れんばかりに振られる。ただ、ただ、ひたすらに、僕の帰宅を待ち続けていた。
【展示品】	僕たち調査隊が最初に発見したものは、八つ目のトカゲ。アンドロメダ星系の惑星ケンタウルスで、ある日、僕は、ひとりで森を探索していた。すると、目の前に、見たこともない、巨大な生物が現れた。その生物は、まるで、僕を試すかのように、ゆっくりと、こちらへ近づいてきた。僕は、恐怖で、身動きひとつできなかった。その生物は、僕の目の前で、ピタリと、動きを止めた。そして、僕の顔を、じっと、見つめた。僕は、その生物の、その目を、見つめ返した。すると、その生物は、ゆっくりと、目を閉じた。僕は、その生物の、その目を、見つめ続けた。すると、その生物は、ゆっくりと、目を開けた。僕は、その生物の、その目を、見つめ続けた